

体育科学習指導案

平成24年10月25日(木) 5校時

石垣市立平真小学校 5年1組

男子15名 女子13名 計28名

授業者 兼松 宏史

1 単元名 跳び箱運動

2 単元のねらい

- (1) 跳び箱運動の楽しさや喜びに触れ、基本的な支持跳び越し技を安定して行うとともに、その発展技を行なうことができる。(技)
- (2) 運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や器械・器具の安全に気を配ったりすることができる。(関)
- (3) 自己の能力に適した課題の解決の仕方や技の組み合わせを工夫できる。(思 判)

3 運動の特性

(1) 一般的特性

いろいろな跳び方で跳び箱を跳び越すことが楽しい運動である。自分にあった高さや向きの跳び箱を気持ちよく跳び越したり、新しい跳び方に挑戦して跳びこすことがようになったときに、大きな喜びが得られる運動である。

(2) 児童から見た特性

跳び箱運動のおもしろさは、「助走を生かして強く踏み切り、腕で支持して飛び越して、安定した着地ができるかどうか」である。高学年では、さらにいろいろな技でも大きくダイナミックな安定した動作で跳び越し、ぴたりと着地することができるかどうかにおもしろさを感じる。

4 児童の実態

本学級は、体育の学習に意欲的に取り組み、休み時間にはサッカーやドッジボールなどに親しむ児童が多い。しかし、中にはなかなか外遊びを好まない児童もいる。そのため体育館使用学年や運動場使用学年の割り当ての日には、教室以外で体を動かして遊ぶように声かけをしている。

体育アンケートの結果を見ると「体育が好き」と答えた児童が大半をしめた。その理由としては、「運動が好きだから」、「できるとうれしい」などの理由が多かった。しかし、「嫌い」と答えた児童もおり、その理由として「怖い思いをした」と答えている。

「体育の中でどんな学習がすきですか」という質問には、「水泳」、「ドッジボール」、「サッカー」などが上位にあげられた。また、「跳び箱が好き」という児童も多くその理由として「空をとんでいるみたいで気持ちいい」と答えた児童もいた。「嫌い」と答えた児童は、「失敗したことがある」があげられていた。跳び箱で楽しい、嬉しいと感じるときは、「跳べたとき」が圧倒的に多く達成したときの喜びが強いようである。さらに「高い段を跳ぶこと」や「自分の記録に挑戦するとき」という答えもあり、跳びたい、挑戦したいという意欲は高いと感じられる。逆に楽しくないときは、「跳べないとき」が大半となっており苦手意識や嫌いという感情の要因になっていると考えられる。

「跳び箱のできるようになりたいと思う技は何ですか」という質問には、「かかえ込み跳び」が1番多く、次い

で「台上前転」、「首、頭はね跳び」、「開脚跳び」の順となっていた。

「跳び箱の学習でどんな授業をしてほしいか」という質問には、「挑戦したい」、「楽しい授業」、「安全な授業」と答えている。

体育アンケートの結果

質問	結果	
①体育は好きですか。	好き：26人 ・運動が好き ・書く授業じゃないから ・ボール遊びが好き ・跳び箱、プール、リレーが好き。	嫌い：1人 怖い思いをした。
②体育ではどんな学習が好きですか。	・ティーボール・・・1 ・マット運動・・・6 ・鉄棒・・・3 ・短距離・・・6 ・リレー・・・10 ・サッカー・・・11	・ドッジボール・・・20 ・バスケットボール・・・8 ・跳び箱・・・13 ・マラソン・・・5 ・水泳・・・22 ・幅跳び・・・5
③跳び箱は好きですか。	好き：24人 ・うまく跳べる。 ・空をとんでいるみたい。 ・できなくても楽しい。	嫌い：3人 ・失敗したことがある。 ・首が痛くなったことがある。
④跳び箱運動で、「楽しいとき」や「うれしいとき」は、どんなときですか。	・跳べたとき ・跳び終わったあと	・高く跳ぶこと ・記録を更新したとき
⑤跳び箱運動で、「楽しくないとき」や「うれしくないとき」は、どんなときですか。	・跳べないとき ・今までできた技ができないとき。	・ころんだとき ・失敗したとき
⑥跳び箱運動で、できるようになりたいと思うことや技は何ですか。	・かかえこみ跳び ・開脚跳び	・台上前転 ・首、頭はね跳び
⑦跳び箱学習でどんな授業をしてほしいと思いますか。	・挑戦できる授業 ・安全な授業	・楽しい授業 ・馬跳び ・多く跳びたい

5 指導にあたって

跳び箱運動は、技に取り組んだり、それを達成したりしたときに楽しさや喜びを感じる運動である。そこで、今できる跳び方をより上手にしたり、もう少しでできそう跳びかたに挑戦したりして楽しめるような活動を取り入れることが大切になってくる。また、自己の能力に適しためあてを持ち、仲間と学び合いながら活動を振り返ることも大切になってくる。

本単元では、オリエンテーションで跳び箱学習を進める上での記録の仕方、場の作り方を知らせ、児童ができる技を調べ、実態を把握する。そのことを踏まえ、1単位時間の前半で、跳び箱に必要な感覚づくりの運動を行い、自分が今持っている力でどんな支持跳び越しができるのかを考え、より上手に跳べる練習をして自信を持たせたい。後半は、もう少し努力すればできそうな技に挑戦する活動を取り入れる。児童が自己の能力にあっため

あてに向かって計画的に学習を進めていくために、児童一人一人の思いや願いを受け止めて、技能のつまずきを把握し指導助言をしていきたい。そのために活動の場を増やすことで目が行き届かなくならないように留意したい。また、児童の恐怖心を除くような場の設定、児童同士が互いに教え合い、仲間との学び合う活動を通して高め合い、認め合うような学習態度を育てたい。

(1) 場の設定の工夫

跳び箱だけでなくセフティーマットやロールマットを利用し、高さへの抵抗感をなくす工夫をする。また、つまずきを克服するための練習の場を設ける。

(2) 支援の工夫

運動のポイントを掲示したり、自分の跳び方を振り返り確認できる方法を取り入れたりすることで、児童が課題を持って活動できるようにする。学習カードを活用し次の課題をみつけて進めるようにする。

(3) 評価の工夫

学習カードを利用して、児童の感想を書かせ自己評価させる。また、児童同士が克服へのポイントを教え合うことで相互評価をさせる。さらに学習カードを活用して児童の実態を把握し次時の学習にスムーズに取り組めるようにする。

(4) 跳び箱につながる遊びの紹介

ゴム跳びや馬跳びのなどの遊びを紹介し、休み時間などを利用した感覚づくりができるように工夫する。

6 単元の評価規準

運動への関心・意欲・態度	運動についての思考・判断	運動の技能
<p>関① 技を高めたり、新しい技に挑戦する楽しさや喜びに触れることができるよう、跳び箱運動に進んで取り組もうとしている。</p> <p>関② 約束やきまりを守り、友達と助け合って技の練習をしようとしている。</p> <p>関③ 器械・器具の準備や片付けで、分担された役割を果たそうとしている。</p> <p>関④ 運動する場を整備したり、器械、器具の安全を保持したりすることに気を配ろうとしている。</p>	<p>思① 課題の解決の仕方を知るとともに、自分の課題に合った練習の場や方法を選んでいる。</p> <p>思② 練習の場や技の練習の仕方を工夫している。</p>	<p>技① 自分の力に合った安定した基本的な支持跳び越しや回転技、およびその発展技ができる。</p>

7 指導計画

	1	2	3	4	⑤(本時)	6	7	8	
(分)	☆オリエンテーション	☆毎時間のはじめにこんな運動してみよう・・・大きなうさぎ跳び、かえる倒立、かえるの足うち、頭倒立、舞台を使った練習							
10	○記録の仕方がわかる。 ・自分に合っためあての決め方を知る。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>跳び箱運動【8時間】 学習のねらい</p> <p>(1) 跳び箱運動の楽しさや喜びに触れ、基本的な支持跳び越し技を安定して行うとともに、その発展技を行なうことができる。</p> <p>(2) 運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や器械・器具の安全に気を配ったりすることができる。</p> <p>(3) 自己の能力に適した課題の解決の仕方や技の組み合わせを工夫できる。</p> <p>学習の進め方</p> <p>(1) 毎時間「やってみる」と「ひろげる」十分に行ってから「ふかめる」に進む。</p> </div>							
20	○準備の仕方がわかる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>◆やってみる・・・ 「基本の技」に挑戦しよう。</p> <p>① 自分にあった「めあて」と「練習のしかた」を考え、学習カードに記録する。</p> <p>② 練習に合った場で、そこに集まった仲間と教え合ったり協力し合ったりして練習する。</p> </div>							
30	○準備運動の仕方がわかる。(こんな運動してみよう。)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>◆ひろげる・・・「進んだ技」に挑戦しよう。</p> <p>①自分にあった挑戦技を選び、新しいめあてを立てる。</p> <p>②練習の場に集まった仲間と見合ったり教え合ったりして挑戦する。</p> <p>◆深める・・・いろいろな向きや高さの跳び箱に、できる跳び方で挑戦しよう。</p> <p>①挑戦する技と跳び箱の向きや高さを決める。</p> <p>②同じ場に集まった仲間と見合ったり教え合ったりして挑戦する。</p> </div>							
40	○技しらべ ・開脚跳び ・かかえこみ跳び ・台上前転								
主な内容	<p>◆「やってみる」での基本の技。 ・開脚跳び、大きな開脚跳び、かかえこみ跳びこみ、台上前転</p> <p>◆「ひろげる」でのめあてとなる進んだ技。 ・横跳び越し、首はね跳び、頭はね跳び、ひじ曲げ前方倒立回転跳び</p> <p>◆「深める」 ・できる跳び方でいろいろな向きや高さの跳び箱を跳ぶ。 ・技の美しさを追求する。</p>								

施設・用具	①跳び箱・・・6セット、 ②マット・・・10枚 ③セーフティマット・・・2枚 ④踏みきり板・・・6枚 ⑤タイムマシンカメラ・・・ビデオカメラ1台 ⑥大型テレビ・・・1台 ⑦プロジェクター・・・1台 ⑧スクリーン・・・(体育館舞台のスクリーンを使用) ⑨CDプレーヤーとCD・・・(準備運動、こんな運動してみよう)に使用するテンポのよい曲) ⑩ポイントカード・・・「やってみる」「ひろげる」のポイント紹介カード
-------	---

8 本時の指導

(1) 本時の目標

【思考、判断】課題の解決の仕方を知るとともに、自分の課題に合った練習の場や方法を選ぶことができる。

(2) 準備物

- ①跳び箱・・・6セット、
- ②マット・・・10枚
- ③セーフティマット・・・2枚
- ④踏みきり板・・・6枚
- ⑤タイムマシンカメラ・・・ビデオカメラ1台
- ⑥大型テレビ・・・1台
- ⑦プロジェクター・・・1台
- ⑧スクリーン・・・(体育館舞台のスクリーンを使用)
- ⑨CDプレーヤーとCD・・・準備運動用(こんな運動してみよう)に使用するテンポのよい曲)
- ⑩ポイントカード・・・「やってみる」「ひろげる」のポイント紹介カード

(3) 展開

	主な学習活動	○指導上の留意点 ◇評価
導入 10分	1 準備運動、体操、 2 「こんな運動してみよう」をする。	○音楽に合わせて準備運動、こんな運動してみようをすることで体も気持ちも盛り上げる。 ○跳び箱の技の達成につながることを意識させながら、楽しく取り組めるようにする。

<p>展開① 10分</p>	<p>3 めあて1を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>めあて1 自分のできる技をレベルアップさせよう！</p> </div> <p>4 「やってみる」での基本の技に挑戦する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開脚跳び ・大きな開脚跳び ・かかえこみ跳び ・台上前転 <p>・友達同士で教え合う。</p>	<p>○どんな技を何段で跳ぶか、どんなことに気をつけて跳ぶのかを意識させる。</p> <p>○今できる技をたしかめさせる。</p> <p>○跳び箱を跳ぶときのきまりをたしかめさせる。手を上げる、助走、踏切り、跳ぶ、着地(両手を上げてポーズ)</p> <p>○自分の課題にあった練習の場で安全に注意して取り組ませる。</p> <p>○それぞれの練習場所でお互いに教え合うことができるように声かけをする。</p> <p>◇友達と教え合い相互評価する。</p> <p>○より大きく美しく跳ぶように声かけする。</p>
<p>展開② 15分</p>	<p>めあて2を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>めあて2 努力すればできそうな技に挑戦しよう。</p> </div> <p>5 「ひろげる」での進んだ技に挑戦する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横跳び越し ・首はね跳び ・頭はね跳び ・ひじ曲げ前方倒立跳び <p>・友達同士で教え合う。</p> <p>6 いろいろな向きや高さの跳び箱に、できる跳び方で挑戦する。</p> <p>7 ミニ発表会をする。</p>	<p>○自分の課題にあった練習の場で安全に注意して取り組ませる。</p> <p>○基本の技の段階の児童が練習できる場も設定する。</p> <p>○タイムマシンカメラで自分の跳び方を確認する。</p> <p>○それぞれの練習場所でお互いに教え合うことができるように声かけをする。</p> <p>◇友達と教え合い相互評価する。</p> <p>○今日できるようになった技や、レベルアップした技を発表する。</p>
<p>まとめ 10分</p>	<p>7 用具の片づけ</p> <p>8 学習カードに記入する。</p> <p>9 感想発表をする。</p>	<p>○みんなで協力して片づけさせる</p> <p>◇学習カードを使い自己評価する。</p> <p>○自分や友だちの頑張りや良いところを認められるように声かけをする。</p>

場の設定

めあて1、2

